

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
丸三興業株式会社	代表取締役社長	内海 朋子	北海道	運輸業、郵便業(道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業)	http://www.maru3.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年1月7日
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	積み場に担当者を配置して荷主と現場で打ち合わせや積み込みの手伝いをするなど、最も効率が良い選択をします
2	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	翌週のオーダーを書面で貰うようお願いして理解してもらいます
3	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	待ち時間の縮小、且つ積みやすいように降ろしやすいようにトラックが入る前に担当者がピッキングして段取りします
4	A ⑪	高速道路の利用	長距離フェリーに間に合わない場合は荷主に説明して積極的に乗せます
5	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	100%長距離フェリーを使用して休息を確保します。全ての航路に乗れるように実績を作ります
6	B ①	運送契約の書面化の推進	年に1度の更新で打ち合わせして書面化してお互いに内容に納得して保持します

PR欄	北海道から本州へのトラック輸送をしています。荷待ち時間や拘束時間は荷主に状況を理解してもらい、長距離フェリーや高速道路を使用して解決しています
-----	---